

私の地域・歴史探訪

甲府遺産認定記念講演

住吉神社のお田植え神事

～受け継がれる祈りと伝統～

令和7年度に「甲府遺産」に認定された「住吉神社のお田植え神事」。その歴史や文化的価値、地域の人々によって受け継がれてきた祈りと伝統について紹介します。

甲府の歴史を再発見し、地域に息づく伝統文化に触れながら、「こうふ愛」を深め、ふるさとの新たな魅力を見つけてみませんか。

日時

令和8年 9月26日(土)
午後1時30分～3時(午後1時開場)

会場

甲斐住吉神社
(甲府市住吉1-13-10)

講師

秋山 忠也 氏
(甲斐住吉神社 宮司)

定員

50名

参加費

無料

申込方法

事前に電話にて
9月9日(水) 午前9時から
受け付けます。

お申し込み
お問い合わせ

甲府市教育委員会 歴史文化財課
☎ 055-223-7324
受付時間: 午前9時～午後5時(土日祝日を除く)

認定記念

認定番号 9



甲府遺産
とは?

甲府の歴史や文化を
未来へ伝えていく
大切な宝を
認定する制度です。

講演内容

- 住吉神社の歴史
- お田植え神事の歴史
- 地域との歩み
- 甲府遺産に認定された意義

住吉神社のお田植え神事とは

住吉神社では毎年夏季例大祭にあわせて「お田植え神事」が行われます。子どもたちが色鮮やかな花笠を身に着けた早乙女となり、御田で田植えを行い、豊かな実りを祈願します。この神事は、地域住民が受け継いできた伝統文化であり、農耕の記憶や自然への感謝を現代へ伝える貴重な文化遺産です。



講演後、水田と本殿等を見学いただき、歴史文化財課文化主事が説明を行います。

